

アセアン地域における HNS 事故対応体制の強化支援事業について

日本海難防止協会は、日本財団の支援を受け、アセアン地域を対象として HNS (Hazardous and Noxious Substances : 有害危険物質) 緊急時計画策定のための支援を行っており、同計画の 3 年目として 2012 年 11 月にバンコクへアセアン各国の関係者を招聘して HNS ワークショップを開催し HNS 緊急時計画の策定支援を行うとともに、2013 年 2 月には HNS 緊急時計画の策定に関して具体的な計画のある諸国の担当者を東京に招聘し、5 日間の研修を開催し、HNS 事故対応の専門家の育成支援を行いました。

それぞれの概要は次のとおりです。

1 HNS ワークショップ

タイ運輸省海事局の協力のもとアセアン諸国のうち HNS 緊急時計画の策定をする必要がある国の担当職員を対象にワークショップを開催し、同計画の策定を支援することにより事故対応体制の早期確立を図った。

2 機動防除隊をモデルにした専門家の育成支援

HNS 緊急時計画の策定に関して具体的な計画のある国の現場専門家を対象に研修を開催し、機動防除隊をモデルとした海洋環境保全及び海上防災の見地から総合的に事故対応を行うことができる専門家の育成支援を行い、迅速・的確な HNS 流出事故への対応体制の確立を図った。

※本事業の詳細につきましては、

「2012 年度アセアン地域における HNS 事故対応体制の強化支援報告書」(2013 年 3 月弊協会編纂)

によりご確認頂けます。ご希望の方は、弊協会までお問い合わせ下さい。